



週報 第3088回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2020年10月30日)

■ プログラム

卓話講師 大阪府赤十字血液センター
南大阪事業所 事業課長 田中 英樹 様
「献血の現状」
主事 向井 裕紀 様

■ 次週のプログラム

11月6日: 卓話担当 吉本 佳子 会員

■ 今後の予定

- ・11月13日: クラブフォーラム 高寺 壽 ロータリー財団委員長
- ・11月20日: 卓話担当 榎本 善夫 会員

■ 祝 誕生日

川端 徹(30日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

■ 先週の例会

会長の時間

朝晩冷え込むようになってきました。暑いところから急に寒くなりなかなか身体がついていきません。とって冬のかっこをすれば日中汗ばみ汗冷えしそう 白谷 喜世彦 会長 やし中途半端です。

先週土曜日羽場一郎さんとあって、2時間ばかり話をする機会がありました。

羽場さんってだれやねん? そう、私もその時までだれか知りませんでした。しかし、そしてびっくり。有名なプロダクトデザイナー、工業デザイナーの方です。

ニトリはご存知ですか? イメージでいうとイケアはかっこええけど、ニトリはダサイというイメージではないですか? しかし、ここ4、5年ニトリのデザインがよくなってきて大躍進しています。それは羽場さんがそれくらいにニトリ全体のデザインの監修をするようになったからです。ニトリの前はランフランのデザインをみておられたそうです。ありそうでこれまでにないデザインをされることで有名で、海外でいろいろなものとっておられます。有名なのは先が刺さる形の傘立て。先日は特許庁に呼ばれてなぜ、そんなデザインができるのかを聞かれたそうです。その答えは、いつも身の回りのことに「なぜなぜ」という疑問と興味



IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3088回

を持ち、自分なりに考えておくことの蓄積だとおっしゃってました。そうすればいろんな考えが自分の血肉となり必要な時にアイデアとして出てくるそうです。

いま、コロナをきっかけに世の中の変化のスピードがあがり、これまでの経験や常識が通用しにくくなってきています。こんな中、新たな解決法を見つけていく必要が出てきています。これは、新しい解決のアイデアを生み出すのとおなじだと思います。このアイデアを生み出すために、いま目の前でおこっていることを、正しく把握して原理原則にしたがって合理的に考えて、できるようにしていくことが必要です。自分がやりやすいように、できることを、むりやりやっても結果的には労多くして実りすくなくということになりかねません。勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなしといわれます。成功したことは、10%の理由と90%の運があると思います。そして失敗したことに、90%の理由と10%の運があるように思います。ではどうやって成功するためのやり方を見つけるのか。フェルミ推定という考え方があります。論理的推論に基づく統計的概算法をいわれています。簡単にいうといま手に入る、断片的な情報をもとに、計測不能なことを推定する方法です。これは物理学者のエニニコフェルミが核爆弾の開発の時、その威力を目の前の紙切れが吹き飛ばされるスピードと距離で核爆弾の威力を推定したことに始まります。私たちも、これからの計算不能な未来について身の回りにある断片的な事実をもとに、思い込み、思い入れを排除して合理的に成功する理由を考えていかないといけないと思います。そのためには、これまでのお見込み、常識をすてて感じる、なぜなぜを大事にする必要があると思います。

幹事報告 小門 茂樹 幹事
世界ポリオ根絶について、募金のご協力いただける方等ございましたらご連絡お願い致します

委員会報告

- 例会終了後、親睦活動委員会を開催します (南出 和成 親睦活動委員長)
- 10月は米山月間です。普通寄付金はいただいておりますが、特別寄付金の方、個別に集めさせていただきますので、よろしくお願致します (川端 徹 米山記念奨学金委員長)

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/23	37名	6名	—	86.05%
10/2	39名	4名	1名	93.02%

■ メークアップ 榎本(10/12 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

■ ニコニコ箱

- ・八木さん、今日は宜しくお願ひします (白谷)
- ・本日、八木秀富様、卓話を宜しくお願ひ致します (小門)
- ・八木秀富会員、本日の卓話よろしくお願ひします(山本(博))
- ・欠席のおわび (植村)
- ・欠週例会欠席 (植村)
- ・欠席のおわび (南出)
- ・早退のおわび (藪野)

ニコニコ箱合計	12,000円
累計	262,000円

■ 祝 誕生日

川上 正人(27日)



先週のプログラム 「行政組織のヒエラルキーと労働事情」



卓話担当 八木 秀富 会員

(組織内のヒエラルキー)

都道府県の行政部門でいえば、知事、副知事、部長、課長、係長、一般職員とピラミッド状に階層化されています。ちなみに、大阪府のトップは大阪府知事、副知事、その次に10人の部長、課長、係長・・・知事と副知事は特別職ですので一般行政職の最高ポストは部長となります。本庁と出先機関との関係では、組織的には本庁が上位権限を持ちます。一般的に出先組織は本庁組織とは逆でない構造となっています。

(国と地方自治体のヒエラルキー)

役所には大きくは国と地方自治体があって、ヒエラルキーでは、国が上級官庁になります。地方自治体間では法的な上下関係は無いですが、ヒエラルキーでは都道府県は市町村の上位に来るからが多い。国からの通達都道府県へ、都道府県から市区町村に流れます。また、市町村事業について指導監督権限を与えられている場合もあります。市町村から国補助金の取り纏めを都道府県を通じて行う場合は、どの市町村のどのプロジェクトを優先するかの裁量が都道府県に働きます。

(公務員の労働事情・働き方改革と残業)

働き方改革という言葉がよく出てきますが、公務員の働き方のイメージで「親方日の丸で、気楽に働いていい給料を取っている」のイメージがあるが必ずしもそうでない。勿論、そういう人もありますが、そうでない人もいます。難しいのは、行政の仕事において、職員に仕事に対する熱意と頑張りを引き出すインセンティブが構造的に難しいこと。営利企業であれば売上げや利益達成で成功報酬として給与を加算する仕組みを取れるので頑張りが出てくる。しかし役所組織は非営利サービスであるので、売上げや利益等とした数値で現れないので、給与格差をつけるシステムが難しいことになる。結局、昇格で仕事のインセンティブを働かせることになる。

(仕事の密度)

公務員は仕事をしていないかという、私の公務員経験からこれは全くそうでは無い。しかし、役所の部署間において公務員の働き度合いが全く異なる。仕事の密度は本庁と出先を比べると圧倒的に本庁が高い。大阪府では終業時刻は5時半ですが、本庁では夜の8時を過ぎても煌々と灯が点り、昼間と変わらず皆仕事をしている部署が多い。一方、本庁に対して出先では仕事の様子が全く異なっていて、夕方5時半の終業のベルとともに一斉に職員が退所する。10分もすると事務所はガラララ。これは私が出先事務所での経験。

なる。仕事の密度は本庁と出先を比べると圧倒的に本庁が高い。大阪府では終業時刻は5時半ですが、本庁では夜の8時を過ぎても煌々と灯が点り、昼間と変わらず皆仕事をしている部署が多い。一方、本庁に対して出先では仕事の様子が全く異なっていて、夕方5時半の終業のベルとともに一斉に職員が退所する。10分もすると事務所はガララ。これは私が出先事務所での経験。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3088回

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか